

◆教科に関する科目（数学科）

数学科（知能情報学部知能情報学科）

（中学校・高等学校教諭一種免許状）

[2014年度(平成26年度)以降の入学生に適用]

免許法に規定する教科に関する科目	授業科目 (必修・選択科目)	単位数
代数学	○代数学Ⅰ	2
	○代数学Ⅱ	2
	離散数学	2
	グラフ理論	2
幾何学	○幾何学Ⅰ	2
	○幾何学Ⅱ	2
	集合と位相Ⅰ	2
	集合と位相Ⅱ	2
解析学	○解析学Ⅰ	2
	○解析学Ⅱ	2
	数式処理プログラミング	2
	情報解析	2
「確率論，統計学」	確率統計学	4
	確率過程論	2
コンピュータ	プログラミング演習Ⅰ	2
	プログラミング演習Ⅱ	2
	コンピュータサイエンス	2
	数値プログラミング技法	2
	最適化プログラミング	2
最低修得単位数	必修科目（○印）	12単位
	選択必修科目	4単位以上
	自由選択科目	
計20単位以上		

（中学校・高等学校教諭一種免許状）

[2008年度～2013年度(平成20年度～平成25年度)の入学生に適用]

免許法に規定する教科に関する科目	授業科目 (必修・選択科目)	単位数
代数学	○代数学	4
	離散数学	2
	グラフ理論	2
幾何学	○幾何学	4
	集合と位相	4
解析学	○解析学	4
	Web数式処理	2
	情報解析	2
「確率論，統計学」	確率統計及び演習	6
	確率過程論	2
コンピュータ	プログラミング実習	4
	コンピュータサイエンス	2
	数値計算法	2
	知能情報処理	2
		2
最低修得単位数	必修科目（○印）	12単位
	選択必修科目	4単位以上
	自由選択科目	
計20単位以上		

最低修得単位数を超えて修得した科目の単位数は「教科又は教職に関する科目」に充てることができる。

教育実習（数学科）を4年次で履修するためには、教育実習を履修するための条件に加えて、3年次終了までに次の条件をすべて満たしていなければならない。

- (1) 「コンピュータサイエンス」（2単位）を修得していること。
- (2) 「代数学Ⅰ」（2単位）、「代数学Ⅱ」（2単位）、「幾何学Ⅰ」（2単位）、「幾何学Ⅱ」（2単位）、「解析学Ⅰ」（2単位）、「解析学Ⅱ」（2単位）、「確率統計学」（4単位）の7科目16単位のうち12単位以上を修得していること。

教育実習（数学科）を4年次で履修するためには、教育実習を履修するための条件に加えて、3年次終了までに次の条件をすべて満たしていなければならない。

- (1) 「コンピュータサイエンス」（2単位）を修得していること。
- (2) 「代数学」（4単位）、「幾何学」（4単位）、「解析学」（4単位）、「確率統計及び演習」（6単位）の4科目18単位のうち12単位以上を修得していること。